

中世からの科学技術書

松本 栄寿
横河電機(株)

注

- 1) 松本栄寿「米国の技術史教育の体験とスミソニアン協会」『電気技術史研究会資料』HEE-95-4 (1995), pp.35-37, にワシントン地区と、スミソニアン協会のアーカイブスについてまとめ報告した。
- 2) インキュナブラは揺らん期本ともいわれ、西暦1501年以前にヨーロッパで可動的な金属活字で印刷された書籍を指す。宗教関係書がとくに多いが、ギリシャ・ラテンの古典、科学書、旅行記、小説もある。
- 3) *Herald's of Science*, Burndey Library and Smithsonian Institution (1980)には主な書籍200冊が紹介されている。
- 4) *Manuscript of the Dibner Collection*, Smithsonian Institution (1985)に1,600種の手記、手紙のリストがある。
- 5) 所在地は Dibener Library National Museum of American History, Smithsonian Institution, Washington, D. C., 20560 USA

図2 中規模の展示「トンネル」。中世の鉱山、英仏海底トンネルからSSC(超伝導粒子加速器)の掘削までを、豊富な書籍を中心に見せる

ワシントンのスミソニアン協会には14の博物館とともに、多くのアーカイブスがある¹⁾。この最終回では、スミソニアン・アメリカ歴史博物館のデブナー図書館を訪ね、科学技術の原典に接しよう。

国立アメリカ歴史博物館(National Museum of American History)は、アメリカの科学技術と工業に主力をおく博物館として1964年に創設された。19世紀のアメリカから、技術万能主義の時代や、二度の世界大戦を経て現代に至る科学技術を、社会との相互作用に重点をおいて展示している。その中には研究用図書館と二つのアーカイブスがあって、外部の研究者にも開かれている。

その一つ、3階にあるアーカイブス・センター(Archives Center)は幅広くアメリカ文化の文書を収集したもので、技術の歴史のハンメルコレクション(エジソン関連)から、アメリカを象徴する音楽関係のコレクション(デュークエリントンの楽譜)まで含まれている。創設は1982年である。

二つ目の特徴のあるアーカイブスは、1階のデブナー図書館である。ここには中世、ルネサンス時代から19世紀末にわたる西ヨーロッパの科学技術に関する1万冊の図書と、関連資料のコレクションがある。通常では歴史の中でしか知ることのできない原典である。

収蔵書籍は天文学・植物学・化学・電気磁気学・地質学・数学・医学・物理学・動物学・一般科学・技術にまで及んでいる。ここにはインキュナブラ(Incunabula)と呼ばれる、西暦15世紀以前に発行された貴重な科学書300冊がある²⁾。さらに19世紀末ま

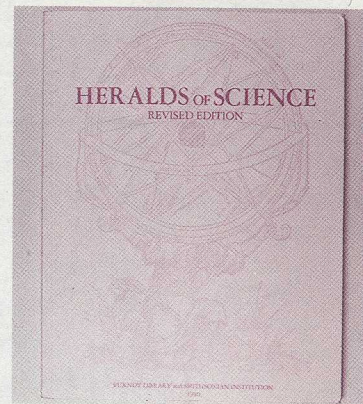


図1 「科学の先駆者」。デブナー図書館の主要蔵書リスト

での科学技術書があり、ラテン語の書も多い。電気分野でも、ペレグリナスの「磁気運動」(1558年)、ギルバートの「磁気と電気」(1600年)、ガルバニの「動物電気」(1791年)などの書籍や多くの書簡類がある³⁾⁴⁾。

これらの収蔵書籍のほとんどはバーン・デブナー(Bern Dibner)氏の寄贈にある。同氏は1897年にウクライナに生まれ、7歳でアメリカに移住し百万長者となる。成功のほとんどは電力用コネクタを製造したバーンディ電気会社にあった。1964年までには4万冊の貴重本を収集しコネチカット州の自社の横にバーンディ図書館を建てた。1976年、そのうちの主要な1万冊がスミソニアンに寄贈され、アメリカ歴史博物館の当時の副館長ベディニ(Silvio Bedini)氏が、アメリカの科学技術史研究のセンターとすべくバーンディ図書館を設立したものである。

アメリカ歴史博物館で科学技術の歴史展示を実際に見て、さらに研究者自身が科学技術の原点の素材や図書に接することのできる環境は、なんと素晴らしい。また、これらの書籍が展示に生かされることもある。

私はスミソニアン滞在中に、この図書館で16世紀のデンマークの天文学者チコブラエや、イギリスの科学者フック、ヘベリユスの「はかる」観測器具などの原点の書に接した。デブナーは私の永年の好奇心を満してくれたといえよう。

私の電気と「はかる」歴史を訪ねる旅は、これで幕を閉じるが、一つ助言するとすれば、アーカイブスや由緒ある図書館を訪ねる際は、漫然と見物するのではなく、必ず目的をもって、事前連絡をして訪問することをお勧めする。

なお、コネチカット州にあったバーンディ図書館は、現在マサチューセッツ州ケンブリッジのMITキャンパスに移っている。

